

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第1区分

【発行日】平成30年6月21日(2018.6.21)

【公開番号】特開2016-223974(P2016-223974A)

【公開日】平成28年12月28日(2016.12.28)

【年通号数】公開・登録公報2016-070

【出願番号】特願2015-112309(P2015-112309)

【国際特許分類】

G 01 D 3/028 (2006.01)

G 01 R 33/07 (2006.01)

G 01 R 33/02 (2006.01)

【F I】

G 01 D 3/04 D

G 01 R 33/06 H

G 01 R 33/02 X

【手続補正書】

【提出日】平成30年4月9日(2018.4.9)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0004

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0004】

抵抗R11～R14は、抵抗値R11と抵抗値R14が等しく、抵抗値R12と抵抗値R13が等しく、抵抗値の温度係数が等しい。抵抗R41は、抵抗値の温度係数が抵抗R11～R14の抵抗値の温度係数と異なっている。ここでは説明の便宜上、抵抗R11～R14の抵抗値の温度係数は、抵抗R41の抵抗値の温度係数よりも大きいとすると、

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0027

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0027】

抵抗R1～R4のうち少なくともひとつの抵抗の抵抗値は、他の抵抗の抵抗値の温度係数と異なる温度係数を有している。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0062

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0062】

ここで、Raは、第一の実施形態の式(11)で示した抵抗R1～R4からなる等価抵抗Raと同じである。また、抵抗R1～R7からなる抵抗の等価抵抗をR_{t'}とおくと、等価抵抗R_{t'}は以下の式で表される。

